

2019 年度 Spring International Week を開催しました

Spring International Week の一環として、5 月 16・17 日には「ランチタイム報告会」を、20 日にはシンシナティ看護学部 (University of Cincinnati College of Nursing) の学部生との「ランチタイム交流会」を実施しました。

■ランチタイム報告会 【5 月 16 日・17 日】

●1 日目の 16 日は、3 回生の安田晴菜さんが、3 月 4 日～29 日に行った海外研修での体験について、『フィリピンでの看護の実際－エンデラン大学語学留学・看護インターンを通して』と題して発表してくださいました。3 週間の語学研修や病院でのインターンシップで得たたくさんの学びについて紹介してください、学生たちは聞き入っていました。



さらに、後半は「留学フェア」として、兵庫県立大学の国際交流機構から福島寛子氏にお越しいただき、大学が主催する各種の留学制度や語学研修についてご説明いただきました。県大には多様なタイプの国際交流の機会があることを知る機会となりました。



●2 日目の 17 日は、本学小児看護学准教授の本田順子先生より、『留学体験記：ノースカロライナ大学チャペルヒル校』と題した発表がありました。留学の準備から留学先での過ごし方、学んだことについて紹介してください、学生や教員からも積極的に質問がありました。



■ランチタイム交流会【5月20日】

●Spring International Week の期間中に、シンシナティ大学の学部生 16 名と教員 2 名が、海外研修の一環として兵庫県立大学地域ケア開発研究所を訪問していました。地域ケア開発研究所教授の梅田麻希先生のご協力のもと、20 日には本学部学生との交流の機会を設けることができました。

18 名には看護学部のカフェテリアにお越しいただき、本学の看護学部生とともにランチをとりながらの交流をしていただきました。シンシナティ大学の学生達から、スライドを用いた大学紹介もありました。昼休みの短い時間での実施でしたが、シンシナティ大学の学生も、参加できた本学の学生も交流を楽しむことができました。

